

いのちの言の葉 2019

富山県教育委員会 令和元年度いのちの教育総合支援事業

いのちの先生「助産師」①

「いのちの授業
～いのちのたんじょうについて～
魚津市立星の杜小学校
令和元年11月26日実施

この「いのちの先生」は、以下の学校でも授業
をされています。
魚津市立清流小 6/28

【授業の概要】

- ① 生命の誕生について
- ② 妊娠中の母子の体の変化について
- ③ 妊婦体験、赤ちゃん人形体験
- ④ 協力親子との触れ合いによる意見交流、抱っこ体験



(保護者より)

あなたが生まれるのをパパとママとお姉ちゃん、そして、じいちゃんとおばあちゃんが楽しみにしていたよ。あなたのかわいい姿がみんなを笑顔にしてくれました。

生まれてきてくれてありがとう。

(家族へ)

私が、いのちの授業を振り返って思ったことは、いのちはとても大切で、一つしかない大事なものだということです。これからも、いのちをもっと大切にしていきたいと思いました。

すごく痛い思いをして、産んでくれてありがとう。これからは、自分のいのちや家族、友達のいのちも大切にしていこうと思いました。

(保護者より)

7年ぶりの赤ちゃんに、家族みんなが生まれてくるのを楽しみにしていました。生まれたときは、元気いっぱい泣いていました。

(家族へ)

今日、助産師さんのお話を聞いて、私も1400兆分の1の奇跡で生まれたことを知りました。

私が生まれる前から大切に思っていて、ありがとう。自分の命の大切さを知りました。これから、自分の命はもちろん、家族の命も大切に過ごします。これからもよろしくお願いします。